

## ポータブル除湿器

ディー・エイチ

商品型番：**DH-2698**



この度は Bearmax 「ポータブル除湿器 | DH-2698」 を  
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。  
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### ■ もくじ

安全上の注意 .....	2, 3
各部の名称とはたらき .....	4
運転のしかた .....	5
排水のしかた .....	5
お手入れのしかた .....	6
故障かな？と思ったら .....	7
主な仕様 .....	7
保証書とアフターサービス .....	8

## ■安全上の注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」と「注意」に区分しています。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

#### 【記号の意味】

△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⊘ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

● の記号は「しなければならない行為」を示します。



### 警告

#### ■電源コードを傷つけない

無理な使いかたをすると電源コードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

電源コードの上に重いものを乗せる。  
・途中でつぎ足したりなどの加工をする。

・無理に折り曲げる。  
・傷をつける。  
・ねじったり、引っ張ったりする。  
・熱器具に近づける。

電源コードが傷んだときは、お買い上げの販売店、または総発売元に修理をご依頼ください。  
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止

#### ■交流100V以外での使用はしない

コンセントや配線器具の定格を超えるような使い方はしないでください。  
発熱による火災の原因になります。



禁止

#### ■電源プラグのほこりなどは、定期的にとる

定期的に電源プラグを抜いて、プラグやコンセントの間に付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こり火災の原因となります。



禁止

#### ■発熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて、引火する原因になります。



ぬれ手禁止

#### ■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない

感電の原因になります。



禁止

#### ■吸込口・吹出口に指や棒などをいれない

#### ■すき間に金属物を入れない

内部でファンに触れて、けがをしたり、感電の原因になります。



分解禁止

#### ■修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造しない

発火したり異常動作して、けがをすることがあります。



電源プラグを抜く

#### ■お手入れの際は、運転を止めて電源プラグを抜く

不意に作動して、けがをしたり、感電や事故の原因になります。

## 警告



■電源プラグは根元まで確実に差し込む  
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。  
傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



禁止

#### ■電源プラグの抜き差しで運転や停止をしない

発熱による火災や感電の原因になります。



禁止

■付属のACアダプタ以外は使用しない  
火災や感電の原因になります。



電源プラグを抜く

#### ■異常時(こげ臭いなど)は運転を止めて、電源プラグを抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。  
お買い上げの販売店または、総発売元に修理をご相談ください。

## 注意



#### ■電源プラグを抜くときはコードを持たずにプラグを持って抜く

コードがショートや断線して、火災・感電の原因になります。



禁止

#### ■吹出口の風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不可完全燃焼による一酸化炭素中毒などの原因になります。



#### ■床が水平で丈夫な場所で使う

倒れると水がこぼれて、家財などをぬらしたり、火災や感電の原因になります。



禁止

#### ■除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない

健康を害する恐れがあります。



みずぬれ禁止

#### ■ぬらさない

本機をぬらさないようにご注意ください。  
火災・感電の原因となります。  
風呂場・水辺・雨天の中などでは使用しないでください。



みずぬれ禁止

#### ■本体を水洗いしない

漏電して感電の原因になります。



禁止

#### ■油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所を使わない

ガスが漏れて周囲に溜まると、発火の原因になります。



禁止

#### ■吸込口や吹出口を布やふとんなどでふさがない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。



禁止

#### ■直射日光・雨風の当たる場所で使わない

加熱などにより、火災・感電の原因になります。



#### ■除湿機を移動するときは、運転を止め、タンクの水を捨てる

中の水がこぼれて、家財などをぬらしたり、火災や感電の原因になります。



禁止

#### ■薬品を扱う場所で使用しない

(病院・工場・実験室・美容院など)  
空気中に溶けた薬品や溶剤により除湿機が劣化し、除湿した水が漏れて家財などをぬらす原因になります。



#### ■次のような方がお使いになるときは、特に注意する

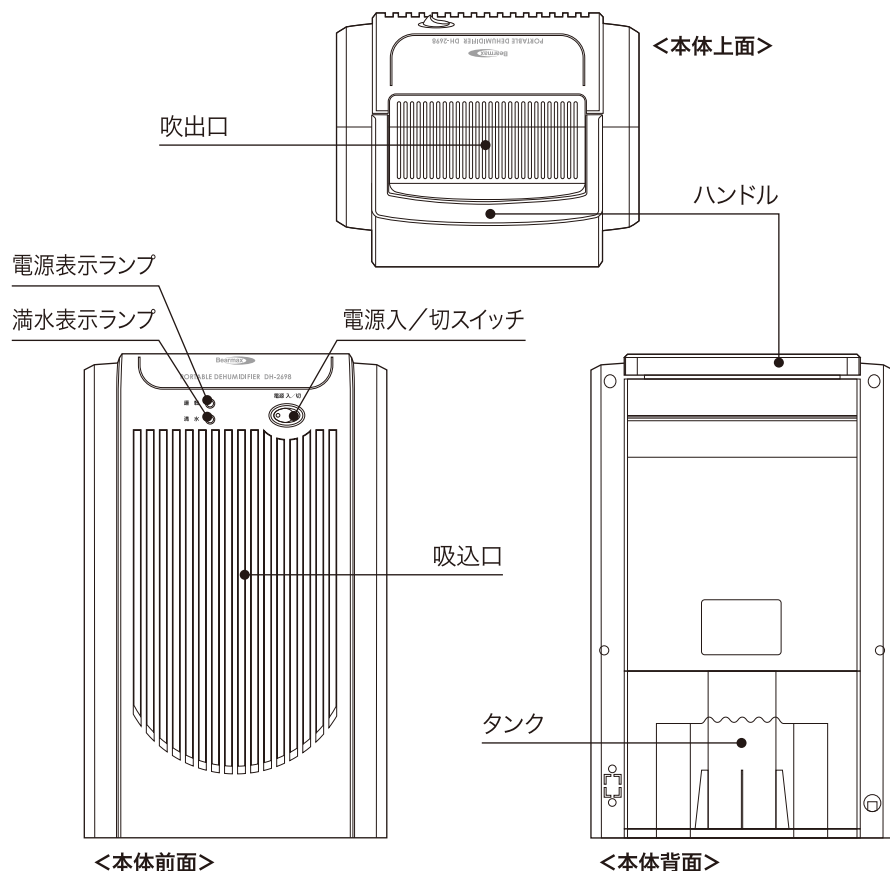
(乳幼児・お子さま・お年寄り・自分で湿度調節のできないかた)  
運転中に熱を発生するため、室温が上昇します。風を体に直接当てたまま長時間ご使用になると、体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。



#### ■本体内に水が溜まったらずに拭く

電源を切った直後にすぐタンクを取り出すと、本体内に水が溜まる場合があります。電源を切った後、数十分置いてから取り出してください。

## ■各部の名称とはたらき



### ■設置のときは

・テレビ、ラジオなどから1m以上離してお使いください(映像の乱れ、雑音防止のため)。

### ■ご使用のときは

- ・本機の推奨除湿面積は約20㎡(約12畳)までとなっていますが、この条件を満たしている場合でも部屋の状態によって湿度が下がりがらない場合があります。
- ・室内の湿度や温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量が減ってきます。
- ・本体は倒したり、傾けたりしないでください。
- ・風通しの悪い場所(家具の裏側など)は、カビが発生することがあります。
- ・長時間使用しないときは、節電のため、電源プラグを抜いてください。

## ⚠ 注意

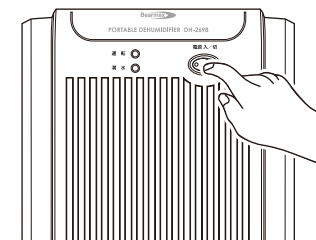
■吸込口や吹出口を布やふとんなどでふさがない

⊘ 風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。  
禁止

## ■運転のしかた

### ■運転をはじめるとき

- (1) 電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
- (2) 【電源入/切スイッチ】を入れます。  
一瞬【電源表示ランプ】が緑色に【満水表示ランプ】が赤色に点灯し、すぐに消灯します。  
その後、【電源表示ランプ】が緑色に点灯します。



### ■運転をやめるとき

【電源入/切スイッチ】を切ると運転が停止し、【電源表示ランプ】が消灯します。

### 【重要】タイマー機能について

本製品は安全のため【タイマー機能】を搭載しています。この機能はタンクの満水の有無にかかわらず、運転開始から8時間経過すると【電源表示ランプ】が点滅し自動的に運転を停止します。

### ■タンクの水が満水になったとき

- (1) 運転が自動的に停止し、【満水表示ランプ】が赤色に点灯します。
- (2) 【電源入/切スイッチ】で電源を切ります。
- (3) タンクの水を捨て、空のタンクを本体に戻します。
- (4) 【電源入/切スイッチ】で電源を入ると再び運転を開始します。

※タイマー機能及び満水時に運転が停止した際は、必ず手動にて電源スイッチを「切」にしてください。

## ■排水のしかた

### ■タンクの取り出し方

- (1) タンクをゆっくり取り出します。  
片手で本体を押さえ、もう一方の手でタンクの取っ手を持って、水がこぼれないように、まっすぐ引き出します。
- (2) タンクを傾けてゆっくり水を捨てます。
- (3) タンクを奥まで静かに入れます。



### ※お願い

- ・タンクは静かに奥まで確実に取付けてください。タンクに衝撃をあたえるような付け方や、確実に取付けられていない場合は、運転しないことがあります。その場合は、一度タンクを取り出し、再度静かに付け直してください。
- ・電源を切った直後にすぐタンクを取り出すと、本体のタンク収納部に水が落ちる場合があります。電源を切った後、数十分置いてから取り出してください。

## ■お手入れの仕方

### ！ ご注意

お手入れの際には必ず電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

### ■本体(1ヶ月に1回程度)

- ・ぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を、固くしぼって汚れを拭き取り、から拭きをしてください。
- ・吹出口や吸込口は汚れやすいので、掃除機の吸い口で汚れを吸い取ってください。

### ※お願い

- ・本体に直接水をかけないでください。(絶縁体の劣化、さび、感電の恐れがあります。)
- ・アルカリ洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変形、変色の原因になります。
- ・化学ぞうきんを使うときは、その注意書に従ってください。

### ■タンク(2週間に1回程度)

- ・水道水で2～3回すすぎ洗いをします。
- ・タンクは、お使いになるお部屋の状況によって、除湿水に空気中の汚れが溶け込み、内側が黒ずんだりすることがあります。

### □長時間使用しないとき

1. 運転停止後、1日置いてからタンクの水を完全に捨てる。
2. 本体、タンクをお手入れする。
3. 本体にポリ袋などをかぶせる。
4. 湿気の少ない風通しのよい場所に、まっすぐ立てたまま保管する。

### ※お願い

保管の際は、水平で安定した場所に、本体を立てて保管してください。  
傾けたり寝かせたりすると、本体故障の原因、また本体内に残った水により、水漏れの原因になります。

### □廃棄するとき

分解せずに、地域のゴミ捨て区分にしたがって処分してください。

## ■故障かな？と思ったら

お客さまご相談センターにご相談になる前に、もう一度下記の内容をご確認ください。  
ご不明な点があるときは、保証書にある総発売元にお問い合わせください。

症状	確認方法
運転しない。	・電源プラグがはずれていませんか。 ・【満水表示ランプ】が点灯していませんか。
満水ではないのに【満水表示ランプ】が点灯する。	・タンクは正しく入っていますか。はずれていませんか。 ・タンクは奥まで確実に付けられていますか。
運転音大きい。	・本体の置き方が悪く、がたついていませんか。 ・床が不安定ではありませんか。
水が漏れる。	・本体を傾けたり、倒したりしていませんか。 ・タンクに水を入れたまま、本体を移動していませんか。
なかなかタンクに水がたまらない。 除湿量が少ない。	・吸込口や吹出口がふさがっていませんか。 ・お部屋の温度、湿度が低くなるにつれ、除湿量が少なくなります。
湿度が下がらない。	・お部屋が広すぎませんか。 →「主な仕様：除湿可能面積」参照。 ・窓や出入り口の開閉が多くありませんか。 ・石油ストーブなどの、水蒸気が出るものはありませんか。
満水ではないのに【電源表示ランプ】が点滅している。	・8時間タイマー機能が働いています。 →電源スイッチを「切」にしてください。

## ■主な仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
定格除湿能力	350mL/日(室温30℃、相対湿度80%を維持したとき)
消 費 電 力	85W(±5%)
満水タンク容量(約)	2.5L(満水時/自動停止)
最大外形寸法(約)	(幅)245×(奥)200×(高)372mm
重 量(約)	2.8kg
推奨除湿面積(約)	～20㎡(約12畳まで)
除 湿 方 式	ペルチェ式
タイマー機能	8時間後自動停止
温度ヒューズ	Tf = 72℃/+0℃, -5℃
付 属 品	取扱説明書